



かかみがはら

KAKAMIGAHARA NEWS LETTER

「広報各務原」Vol.1275 (2016年6月15日号)

特集

安全・安心な暮らしを支える



FACTORY

CITY HALL



June 2016

6
15

特集2 | 開設! かみがはらビジネス相談窓口

特集3 | 平成29年度市職員(大卒程度)を募集

かかみがはらっこ | 尾崎小学校

みんな集合 | ボランティアハウスはなみずき

クローズアップ | 坂井壱成さん

現庁舎周辺エリア図(建設候補地)



規模は「1万4000㎡」程度
基本計画は、既存庁舎を有効活用し、できる限り新庁舎の規模や事業費を抑えた内容となっています。新庁舎の規模は、市庁舎全体として必要な面積2万㎡程度から、活用可能な既存庁舎の合計面積を差し引き、「1万4000㎡程度」とします(各庁舎と新庁舎の規模の算出については下表を参照)。

なお、市民の皆さんが各庁舎を行き来するなどの負担が生じないように留意し、今後の設計の中で、新庁舎の具体的な配置や延床面積を決定します。

新庁舎の規模

①市庁舎機能合計面積	20,000㎡
②北庁舎	4,900㎡
③総合福祉会館	190㎡
④水道事業庁舎	1,000㎡
新庁舎	①-②-③-④= 13,910㎡

本庁舎以外の既存庁舎



水道事業庁舎
(三井東町 4)



総合福祉会館
(那加桜町 2)



産業文化センター
(那加桜町 2)

新庁舎の場所は？規模は？「基本計画」の概要

今回策定した「新庁舎建設基本計画」は、今後、新庁舎の設計を行っていくにあたっての具体的な内容を盛り込んだものとなっています。建設場所や規模、導入する機能など、計画のポイントをご紹介します。

建設場所

新庁舎の建設場所は、駅から歩圏内にあり、周辺に消防本部や中央図書館、航空自衛隊岐阜基地、岐阜保健所、各務原郵便局、商工会議所などの公共施設、都市機能が集

新庁舎の場所は「現庁舎敷地」

検討の結果、新庁舎建設事業の緊急性や事業費の縮減、防災面、市民の認知度、利便性、交通アクセスなどを総合的に考慮し、「現庁舎敷地」を新庁舎の建設場所とします。

約され、市の中心的なエリアである「現庁舎周辺エリア」内で選定を行いました(左図参照)。

市が所有する土地で、ある程度の広さが確保できることを考慮し、4つの建設候補地を選定し、比較・考察を行いました。

新庁舎の規模

市庁舎全体としての規模は、総務省の旧地方債算定基準や他市事例などを参考にすると、延床面積で2万㎡程度が必要と想定されます。

既存の庁舎をなるべく活用

市には、本庁舎のほかに北庁舎(産業文化センター内)、総合福祉会館(健康管理課、水道事業庁舎と一体的に、現在使用している、または活用可能な庁舎があります)。

これらの既存庁舎を活用することは、新庁舎の規模や事業費を抑えることにつながります。

皆さんの安全や生活を守る重要な拠点「本庁舎」

昭和48年3月に竣工した市役所本庁舎は、耐震診断の結果、すべての階で耐震性に問題があり、大地震発生時に倒壊、または崩壊の危険性が高いと診断されました。

熊本では5市町の庁舎が損壊

本庁舎は、他の公共施設とは異なり、市民の皆さんの安全や生活を守る重要な拠点です。

この4月に発生した平成28年熊本地震では、強い揺れにより熊本県内の5市町の庁舎が損壊し、倒壊の危険があるために使用できなくなった庁舎もありました。

また、災害対策だけではなく、罹災証明の発行や市民サービスの提供ができず、市民生活の復旧復興に大きな支障が生じています。



昭和 48 年竣工の現市役所本庁舎

耐震化は昨年度「建て替え」に決定

市でも、南海トラフ巨大地震や活断層の地震により、震度6弱や6強の強い揺れが想定されています。

本庁舎の耐震化は平成26年度に検討を行い、平成27年3月に本庁舎耐震化の方針を「建て替え」とする「各務原市本庁舎耐震化基本構想」を策定しました。

平成27年度からは、有識者や市民で構成される「新庁舎建設基本計画策定委員会」を設置。新庁舎を建設する場所や規模、導入機能、整備スケジュール、財政計画など、新庁舎の整備方針についてまとめる「各務原市新庁舎建設基本計画」の策定に向けて検討を行ってきました。

また、市議会では「新庁舎建設特別委員会」が設置され、建設場所や規模をはじめ、さまざまな事項について調査・研究が行われました。

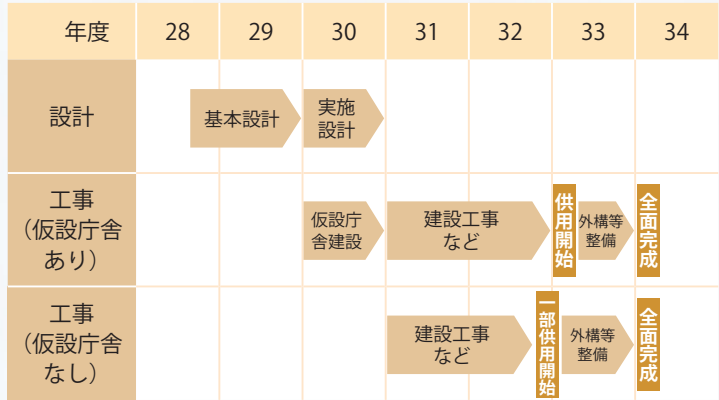
基本計画を策定

基本計画策定委員会の答申や議会、市民の皆さんのご意見を十分に踏まえ、「新庁舎建設基本計画」を策定しました。次のステップである設計の中で新庁舎の姿を具体化するにあたり、指針となる重要な計画です。

「市民の安全・安心な暮らしを支え みんなにやさしい庁舎」へ

新庁舎建設 基本計画を策定

詳細 管財課 ☎ 058-383-1619



今後の予定として、平成28年度中の設計着手、平成32年度中の新庁舎完成を目指します。

実際には、今後設計を進める中で、平成29年度以降の予定が具体化することになります。また仮設庁舎の要・不要、設計者からの提案などにより変更する可能性があります。

整備スケジュール

整備期間、予算…。「新庁舎建設」その他の情報

財源には基金・補助金を活用

財源については、新庁舎建設事業のために積み立てをしている「庁舎等整備基金」（平成27年度末時点で残高50億円）を計画的に積み立て活用するとともに、航空自衛隊岐阜基地に関連する補助金を国に要望し、一般財源の抑制に努めます。

なお、この金額は、基本計画の策定段階の想定による試算です。そのため、今後、周辺整備の必要性や仮設庁舎を必要としない手法の採用、また設計者からの提案などにより変更が発生することがあります。

新庁舎建設の事業費

新庁舎建設にかかる概算事業費は、仮設庁舎を設ける場合は約88億円、仮設庁舎を設けない場合は約80億円と試算しました。

事業費としては、庁舎本体建設工事費が約63億円、その他として、仮設庁舎工事費のほか、解体・外構・駐車場などの工事費、移転・備品購入・設計監理などの経費が計上されています。

財政計画

新庁舎建設にかかる概算事業費は、仮設庁舎を設ける場合は約88億円、仮設庁舎を設けない場合は約80億円と試算しました。

事業費としては、庁舎本体建設工事費が約63億円、その他として、仮設庁舎工事費のほか、解体・外構・駐車場などの工事費、移転・備品購入・設計監理などの経費が計上されています。

新庁舎建設にかかわる概算事業費は、仮設庁舎を設ける場合は約88億円、仮設庁舎を設けない場合は約80億円と試算しました。

「パブリックコメント」結果

平成28年4月4日～25日の期間で、基本計画（案）のパブリックコメント（意見募集）を実施し、109人の皆さんから計279件のご意見をいただきました。

ご意見を公表しています

パブリックコメント（意見募集）でいただいたご意見と市の考えの内容は、市公式ウェブサイトや市民サービスセンター、福祉センターなどで公表しています。

いただいたご意見は、新庁舎整備に関する本市の方針に、一定の理解を示している内容が多かったため、ご意見を反映し、基本計画の内容を大きく修正した部分はありませんでした。

今後は、設計の中で、今回寄せられた多くのご意見に加えて、これまでも市民の皆さんからいただいているご意見を参考に、新庁舎の姿を具体化させるように努めます。

新庁舎建設事業の進捗状況については、引き続き広報紙や「新庁舎建設かわら版」、市公式ウェブサイトなどを通して、市民の皆さんにお知らせします。

詳細 管財課 ☎ 058（383）1619

新庁舎の導入機能

新庁舎の基本理念は、「市民の安全・安心な暮らしを支え、みんなにやさしい庁舎」。

この基本理念を具体化するため、基本計画では新庁舎に求められる機能として、防災拠点としての役割や市民サービスのための役割など、新庁舎に導入する機能の整備方針をまとめました。

新庁舎の役割と導入機能の方針については、下表を参照してください。

機能に合わせたフロア配置

新庁舎のフロア構成は、市民サービスや事務効率の向上を考慮して、おおむね次のような配置を計画しています。

低層階には、来庁者の利便性に配慮し、市民などの利用頻度が高い窓口機能や市政情報などの情報発信機能を配置します。中層階には、執務機能、セキュリティ面への配慮が必要な部署、災害時の指揮系統の中心となる防災機能を、そして高層階には独立性の確保のため、議会機能を配置する計画とします。

庁舎の役割	新庁舎の基本方針	導入機能の方針（概要）
1 防災拠点	防災拠点の機能が果たせる庁舎	- 新庁舎は、市民の安全・安心を守るための重要な拠点であり、災害対策活動の司令塔としての役割を果たすことが求められます。 - 防災拠点として、十分な耐震性能を確保するため「免震構造」を検討するとともに、災害対策本部機能の整備や自家発電装置などのライフラインのバックアップ機能を備えることで、災害に強い庁舎を目指します。
2 市民サービス	誰もが利用しやすい庁舎	- 各種証明書の交付事務のみを総合的に行う窓口の設置など、市民が利用しやすい窓口の整備を行います。また、十分な広さの待合スペースと、時期による臨時的な窓口開設にも対応できる、多目的なロビースペースを確保します。 - 多目的トイレの整備、キッズスペースの設置、分かりやすい案内など、誰もが安全・安心に利用できる庁舎を目指します。
	市民に親しまれる庁舎	- 待ち時間を利用し、市民ギャラリーやイベント、市民への啓発活動などに利用できる多目的なロビースペースや、市政に関する必要な情報を容易に入手できる市政情報コーナーなどを計画します。 - 議会施設については、市民の接しやすさや親しみやすさを考慮し、利用しやすい傍聴席など、ユニバーサルデザインによる整備を計画します。
3 環境配慮	経済性に配慮した環境にやさしい庁舎	- 自然環境への負荷軽減やライフサイクルコストの低減など、環境共生の先導的役割を果たすことが求められます。 - 太陽光発電など自然エネルギー技術の活用や自然通風や自然採光を効率的に取り込み、環境に配慮した庁舎を計画します。 - 長く市民に愛されるため、維持管理にも配慮した庁舎とします。
4 執務空間	機能的・効率的な庁舎	- さまざまな行政事務を職員が効率よく行うための執務空間とすることが求められます。 - 明るく視線の通るオープンな空間とし、書類を保管するキャビネットは、高さを抑えつつ十分なスペースを確保します。 - 会議室やミーティングスペースを設けることで、業務を円滑に行うことができる執務空間とします。

安全・安心な暮らしのため、新庁舎に求められる機能とは

■ これまでの相談事例 ■

窓口には、さまざまな相談が寄せられます。それぞれの相談に対するコーディネーターのアドバイスとともに、事例をご紹介します。

CASE 1：下請け体質から脱却して、自社商品を開発したい

相談者 ものづくり企業経営者

【アドバイス】

■ 自社の強みを洗い出しましょう。従業員の能力を再発見し、商品開発の方向性を考えるため、現場にお伺いする場合もあります
■ 岐阜県よろず支援拠点で開催している「商品開発ワークショップ」に参加してみましょう



CASE 2：趣味で始めたお菓子づくりを、本格的な事業にしたい

相談者 創業をめざす方

【アドバイス】

■ 価格やパッケージ、ネーミングも大切な要素です。他の事例を参考に、一緒に考えます
■ 地元のイベントなどに出品し、商品や売り方のヒント、お客さんの声を集めましょう

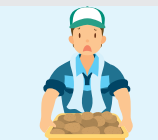


CASE 3：作っても、作っても、利益が出せなくて困っている

相談者 農作物生産者

【アドバイス】

■ 流通ルートを見直し、お取り寄せなど直販ルートの確保を。生産者の顔が見えることもポイントです
■ 二次加工品の生産（委託）をすると、市場に出せないものや、廃棄するものなどのロスを減らせます



CASE 4：以前売れていた商品が、売なくなってしまった

相談者 企業経営者

【アドバイス】

■ 世の中のトレンドやヒット商品の推移に目を向けましょう。競合する商品を分析し、なぜ売れるのかを一緒に考えます
■ 売り場や売り方を見直しましょう
■ パッケージやネーミングを変えることで、また売れるようになることも



経営上のあらゆるお悩みに対応！

上記のように、皆さんから寄せられる相談には、コーディネーターが真摯に対応しています。かかみがはらビジネス窓口では、これら以外にも、経営などに関するあらゆる相談に対応します。

課題解決へのプロセス

相談がスタートすると、まず初めに、それぞれの課題に対してじっくりと耳を傾けます。次に、相談に来られた方の目線に合わせて、「何から手をつけたら良いのか」を一緒に考え、解決への道筋を導き出していきます。そして、次の相談までに何をどこまで進めるのか計画を立てます。1回の相談は、このような流れで進行します。



お気軽にご相談ください

かかみがはらビジネス相談窓口は、無料で皆さんの相談に応じます。お気軽にご相談ください。

日時 毎週水曜日（祝日を除く） 午前10時～午後5時のうち1時間程度
場所 産業文化センター6階（那加桜町2）
対象 中小企業・小規模事業者、創業希望者など
申込と詳細 相談日前日までに、産業政策室 ☎ 058(383)1697

開設！

かかみがはらビジネス相談窓口

今年4月に開設した「かかみがはらビジネス相談窓口」。中小企業や小規模事業者、これから創業をめざす方などの相談に応じています。ご自分の事業で気になることがある方、気軽に相談してみませんか。

詳細 産業政策室 ☎ 058-383-1697

中小企業が抱えるさまざまな課題

近年、人口構成やライフスタイル、産業構造の変化など、企業を取り巻く外部環境は激しく移り変わっています。そんな中、企業間競争も激化し、企業が抱える課題は多様化、複雑化しています。そういった状況は、各務原も例外ではなく、市にも経営者の方などから「相談相手がいらない」「どこへ相談したらいいかわからない」といった声が寄せられていました。

無料の相談窓口を開設

そこで、今年4月に「かかみがはらビジネス相談窓口」を開設しました。この窓口では、専門のコーディネーターが、中小企業・小規模事業者の経営上のあらゆるお悩み相談に、無料で対応しています。



中小企業経営者の頼れるパートナー

かかみがはらビジネス相談窓口は、市と岐阜県よろず支援拠点が連携して運営しています。平成26年度に国が設置した「岐阜県よろず支援拠点」は、「経営者のパートナー」として経営相談など、企業の側に立った支援を行っています。



専門家による総合的なアドバイス

（公財）県産業経済振興センターにある、岐阜県よろず支援拠点には、12人のコーディネーターが在籍しています。企業ごとに異なる課題に対してチームを編成し、総合的、先進的な経営アドバイスをを行っています。

私たちがご相談をお受けします

「かかみがはらビジネス相談窓口」では主に、三輪知生^{ともあ}チーフコーディネーターと、小田切清子^{おたぎりきよこ}コーディネーターが相談に応じます。迅速な対応と的確なアドバイスで、さまざまな経営課題を解決に導きます。何かお悩みがある方は、まずは一度相談してみませんか。

三輪知生 チーフコーディネーター



名古屋市出身。名古屋大学大学院経済学研究科修了、修士（経済学）。公益財団法人日本生産性本部認定経営コンサルタント。工作機械メーカー、商社の国内外での勤務経験から、マーケティングを得意分野とする。

小田切清子 コーディネーター



各務原市出身。名古屋大学法学部卒。税理士、1級ファイナンシャルプランニング技能士。複数の会計事務所での勤務を通して、税務・経営面から顧問先企業を支援。事業承継、経営計画策定の支援を得意分野とする。

 屋外プール
オープンイベント

屋外プールで問題を探しながら、ウォークラリーをしよう。

日時 6月25日(土)・26日(日)
いずれも 9:00～17:00

場所 市民プール屋外プール
(鵜沼小伊木町4)

対象 屋外プール入場者

費用 屋外プール入場料(大人
800円、60歳以上・高校生 500
円、小中学生 300円)

備考 参加者全員に参加賞(受
け渡しは 17:30 まで)

詳細 市民プール ☎ 058-370-
6506

 各務原寺子屋事業
「ものづくり見学」

市内のさまざまな「ものづく
り企業」を見学します。

日時・内容 下表のとおり

対象 市内在住の小学5・6年生

定員 各 40 人(抽選)

費用 各 1000 円(交通費、昼
食代、施設入館料、保険料含む)

備考 ▷申込用紙は市内小学校
で配布(市ウェブサイトでもダ
ウンロード可)▷7月中旬、抽
選結果を申込者全員に通知予定

申込と詳細 6月30日 17:00
(必着)までに、申込用紙を小学
校または〒504-8555 那加桜町
1-69、市役所商工振興課 ☎ 058-
383-9912

コースと日程 (都合によりコース内容を変更する場合があります)

日時	内容
8月2日(火) 9:00～16:15	航空機産業コース①(航空宇宙科学博物館、榎本 BeA、川崎重工業)
8月3日(水) 8:30～16:30	繊維産業コース(日本毛織、美尾整理、産業技術記念館)
8月4日(木) 8:30～16:15	航空機産業コース②(大堀研磨工業所、天龍エアロコンポーネント、川崎重工業)
8月5日(金) 8:30～16:15	自然・健康産業コース(アピ養蜂場、テルモ・クリニカルサプライ、内藤記念くすり博物館・エーザイ)
8月9日(火) 8:30～16:15	生活産業コース(岐阜プラスチック工業、八幡ねじ、カルビー各務原工場)

 各務原寺子屋事業
「福祉体験学習」

日時 ①8月24日(水)②8月
26日(金) いずれも 8:30～15:30

対象 市内在住の小学4～6年生

定員 各 30 人(抽選)

内容 ①障がい者施設体験コー
ス＝義足に触れてみよう、「自助
具」を作ってみよう、施設のお
手伝いをしてみよう、施設で働
く人の夢やきっかけを聞こう②
高齢者施設体験コース＝おもり
をつけて歩こう、「高齢者食」を
食べてみよう、認知症サポーター
になろう、福祉の大学に通うお
兄さんお姉さんの夢を聞こう

費用 各 500 円(昼食代含む)

備考 ▷申込用紙は市内小学校
で配布(市ウェブサイトでもダ
ウンロード可)▷7月中旬、抽
選結果を申込者全員に通知予定
申込と詳細 6月30日 17:00
(必着)までに、申込用紙を小学
校または〒504-0912 那加桜町
2-163、社会福祉協議会 ☎ 058-
382-3233 ☎ 058-383-7610

 放送大学 10 月生
募集のお知らせ

平成 28 年度 2 学期の学生を
募集しています。それに伴い、
大学説明会も開催します。

出願期間 9月20日まで

詳細 放送大学岐阜学習セン
ター ☎ 058-273-9614

 環境を考える
「こども環境教室」

夏休みの研究テーマのヒント
を探そう。

**【水生昆虫の採取と観察・封入
標本づくり】**

日時 7月18日(月・祝) 10:00～
15:00

場所 河川環境楽園自然発見館
(川島河田町)

定員 15 組 30 人(抽選)

費用 500 円(当日支払)

持参品 濡れても良い靴(サン
ダル不可)・服装、服・靴の替え、
昼食、筆記用具、タオル、帽子、
雨具、持ち帰り用の袋など

備考 雨天時は内容を一部変更
**【水生生物のおはなしとアクア・
トトぎふのナイトツアー&バック
ヤードツアー】**

日時 7月18日(月・祝) 16:00
～20:30

場所 世界淡水魚水族館アク
ア・トトぎふ(川島河田町)

定員 15 組 30 人(抽選)

費用 親子ペア 2500 円(当日
支払、食事・子ども用お土産付)

持参品 動きやすい服装、筆記
用具など

【地球環境教室】

日時 7月28日(木) 9:00～
17:00

場所 かかみがはら航空宇宙科
学博物館集合、森永乳業中京工
場(江南市)、でんきの科学館(名
古屋市中区)

定員 40 人(抽選)

費用 500 円(当日支払)

持参品 昼食、飲み物、靴下

【共通事項】

対象 市内小中学生(保護者同伴)

備考 ▷定員は保護者含む▷保
護者 1 人につき子ども 2 人まで

申込と詳細 6月20日～30日
の 8:30～17:15(土・日曜日
を除く)に環境政策課 ☎ 058-
383-4232

あなたの情熱が
まちをつくる

平成29 年度採用 市職員(大卒程度)を募集

詳細 人事課 ☎ 058-383-1111 (内線 2236)

あなたの応募を待っています

市では現在、平成 29 年度採用の市
職員を募集しています。

市役所の仕事とは、市民の皆さん
が「住んでいて良かった」と感じて
もらえるまちをつくることです。

「自分の能力を活かして各務原市
を盛り上げたい」、そんな「情熱」
と元気のある方の申し込みを待つて
います。

職員の姿や思いを知ってほしい
「職員募集リトルプレス」

市職員の仕事は多岐に渡ります
が、一人一人がやりがいを持って職
務にあたっています。

このリトルプレスは、これから市
の職員を目指す皆さんに、そんな職
員の姿を知ってもらおうと作成され
たものです。

冊子は写真集形式で、若手職員の
働く様子や仕
事に対する思
いが綴られて
います。

現在、全国
の大学や、人
事課の窓口で
配布していま
す。ぜひ一度
目を通してみ
てください。



試験日 1 次試験(筆記試験) 7 月 24 日(日)

受付期間 6月15日～7月1日 8:30～17:15 郵送の場合は 6月30日(木)必着
(土・日は閉庁日のため受付不可)

2 2 3 6	0 5 8 (3 8 3)	申 込 と 詳 細 〒504-8555 那加桜町1-69、市役所人事課 ☎ 1111 内線	【申込方法】 所定の申込書・受験票に必要事 項を記入し、写真を貼つて、窓 口持参か郵送で提出 窓口 受付期間内に人事課へ直 接提出 郵送 封筒の表に「受験申込」と 朱書きし、一般書留か簡易書留 で送付。その際、82円分の切手を 貼り返信先を明記した返信用定 形封筒(長形3号)を同封 備考 ▽詳細については、必ず 要綱を確認してください▽区分 を重複して受験することはでき ません	【申込用紙の交付】 窓口 人事課(市役所3階)、 市民サービスセンター 郵送 封筒の表に「採用試験申 込書請求」と朱書きし、82円分 の切手を貼って返信先を明記し た返信用定形封筒(長形3号) と、希望する職種区分、連絡先 を明記したものを同封し、人事 課へ インターネット 市ウェブサイト から受験申込書と受験票をダウ ンロードして A4 の白紙に印刷

試験区分など

試験区分	予定人員	受験資格(下記の要件をすべて満たすこと)
行政	17 人程度	昭和 62 年 4 月 2 日～平成 7 年 4 月 1 日までに生まれた方
土木	3 人程度	平成 2 年 4 月 2 日～平成 7 年 4 月 1 日までに生まれた方
電気	1 人程度	平成 2 年 4 月 2 日～平成 7 年 4 月 1 日までに生まれた方
建築	1 人程度	昭和 62 年 4 月 2 日～平成 7 年 4 月 1 日までに生まれた方
保健師	2 人程度	昭和 62 年 4 月 2 日～平成 7 年 4 月 1 日までに生まれた方で、保健師の免許を有する方、または平成 28 年度に実施される国家試験による免許の取得見込みの方

**各務原英文多読
交流会**

英語または日本語で洋書の紹介や感想を話します。見学だけでも大丈夫です。

日時 7月7日(木)、8月6日(土) いずれも10:00～12:00(雨天決行)

場所 中央図書館4階第1研修室(那加門前町3)

定員 15人(当日受付順)

詳細 ブランド創造課内国際協会事務局 ☎ 058-383-1426

**高校生がお手伝い
パソコン教室**

日時 7月5日～7日 いずれも13:30～15:30(全3回)

場所 岐阜各務野高校(鵜沼各務原町8)

対象 市内在住の65歳以上の方

定員 20人(抽選)

内容 ▷文書作成ソフト「ワード」の基本とインターネットの閲覧方法▷写真を取り込み、オリジナルの暑中見舞いを作成

費用 800円(保険料)

申込と詳細 6月24日(必着)までに、往復はがきに「郵便番号、住所、氏名、ふりがな、年齢、性別、電話番号、会場までの交通手段」を明記し、〒509-0141 鵜沼各務原町8-7-2、岐阜各務野高校「パソコン教室」係 ☎ 058-370-4001

**ご利用ください
結婚相談所**

日時 毎週水・土曜日 9:30～15:00

場所 産業文化センター5階(那加桜町2)

申込 写真2枚(顔、全身)と運転免許証などの写しを、開催時間内に結婚相談所 ☎ 058-383-6212

詳細 まちづくり推進課 ☎ 058-383-1884

**ユネスコ講演会**

大型類人猿と人間とが共に生きるための取り組みを、映像を交えながらお話しします。

日時 6月25日(土) 14:30～16:15

場所 総合福祉会館3階集会室(那加桜町2)

定員 110人(当日会場受付順)

内容 「ゴリラ村のおもてなし」竹ノ下祐二・中部学院大学准教授

詳細 各務原ユネスコ協会 ☎ 058-382-5337

**平和の鐘・
写真パネル展**

「平和の日」である6月22日(水) 9:30ごろ、平和を祈って市内有志の寺院が鐘を鳴らします。また、戦災写真や絵画などのパネル展示を開催します。

期間 6月20日～27日

場所 産業文化センター1階エントランスホール(那加桜町2)

詳細 各務原ユネスコ協会 ☎ 058-382-5337

**児童作陶体験教室**

物を創造する楽しさを体験しましょう。参加は無料です。

日時 ①7月10日②7月17日③7月31日 いずれも日曜日10:00～12:30

場所 せいしん工房(各務おがせ町1)

対象 小学生と保護者

定員 各10組(申込順)

申込と詳細 各開催日の2週間前までに、「子どもの氏名、ふりがな、年齢、性別、校区名、保護者の氏名、住所、電話番号」を明記し、メール krcr@titan.ocn.ne.jp またはファクスで各務原中央ロータリークラブ ☎ 058-371-6828 ☎ 058-383-3425

**小学生夏休み公園
たんけんバスツアー**

夏休みの研究テーマにピッタリ！河跡湖公園で地形の成り立ちを学び、リバーサイド21でパターゴルフ体験をします。

日時 7月29日(金) 9:30～15:30(雨天決行)

場所 市役所東駐車場(那加桜町1) 集合・解散

対象 市内在住の小学生(3年生以下は保護者同伴)

定員 35人(保護者含む、抽選)

持参品 帽子、雨具、弁当、飲み物

申込と詳細 7月4日(必着)までに「住所、氏名、ふりがな、学校、学年、電話番号、保護者氏名(同伴の場合)」を明記して、メール kasenkoen@city.kakamigahara.gifu.jp またはファクスで河川公園課 ☎ 058-383-6365 ☎ 058-383-1533

**お越しください
「さわらび祭り」**

日時 6月25日(土) 10:30～13:30(雨天決行)

場所 さわらび苑、シデコブシの丘(須衛稲田)

内容 施設利用者が生産した花苗・野菜・さをり織り製品・クッキーなどの販売、パザーなど

詳細 さわらび苑 ☎ 058-385-3550

**6月23日～29日は
男女共同参画週間**

平成28年度のキャッチフレーズは、「意識をカイカク。男女でサンカク。社会をヘンカク。」です。

皆さんが、それぞれの個性と能力を発揮することができる社会をめざしましょう。

詳細 まちづくり推進課 ☎ 058-383-1884

**雑草を刈り取って
きれいな街に**

雑草を刈り取らないなど土地の管理を怠ると、ごみが捨てられやすくなり、周辺的生活環境を悪化させます。また、捨てられたごみの処理を、土地の所有者や管理者が行わなければならないことがあります。

日ごろから除草、清掃を行い、ごみの散乱防止に努めましょう。

詳細 ▷雑草が茂っている所有者が不明な空地＝環境政策課 ☎ 058-383-4232 ▷農地＝農政課内農業委員会事務局 ☎ 058-383-1129

**短期水泳教室時間
変更のお知らせ**

広報紙6月1日号11ページの「夏休み短期水泳教室」の開催時間「15:00～16:00」が「14:00～15:00」に、「16:00～17:00」が「15:00～16:00」に変更となりました。

ご迷惑をおかけしますが、ご確認の上、お申し込みください。

詳細 市民プール ☎ 058-370-6506

**介護保険負担限度額
認定証の更新・交付**

特別養護老人ホームやショートステイの利用時、一定の要件に該当する方は、申請により食費や居住費を減額することができます(申請状況により非該当の場合もあります)。また、現在認定証をお持ちの方も7月31日で有効期限が切れますので、更新申請をしてください。

なお、申請時には、通帳の写しなどが必要です。

申込と詳細 介護保険課 ☎ 058-383-1778

**電話相談開設
子どもの人権110番**

誰にも打ち明けられない悩みを抱えている方に、子ども人権委員などが無料で電話相談に応じます。秘密は厳守します。

期間 6月27日～7月3日 8:30～19:00(土・日曜日は10:00～17:00)

相談電話 ☎ 0120-007-110

相談内容 いじめ・体罰・虐待など

備考 上記期間以外でも、平日8:30～17:15は相談できます

詳細 まちづくり推進課 ☎ 058-383-1884

**アスベスト含有
調査費用を補助**

健康被害を予防するため、吹付けアスベストやアスベスト含有ロックウールの含有調査を行う場合、その費用を補助します。

期間 6月15日～

対象 アスベスト含有吹付け建材が施工されている恐れのある建築物

補助額 上限25万円

備考 ▷申請にあたり、補助対象確認のための事前相談を行います(建物平面図や現況写真などを持参)▷補助の具体的な基準はお問い合わせください

申込と詳細 建築指導課 ☎ 058-383-1111 内線2711

**「ぎふ・すこやか健診」について**

5月25日に、対象者の方に郵送した後期高齢者対象の「ぎふ・すこやか健診のご案内」にある、「同時実施特典」の前立腺がん検診が無料となっていますが、正しくは「500円」です。お詫びして訂正いたします。

詳細 医療保険課 ☎ 058-383-1128

**児童手当の現況届**

現在、児童手当を受給中の方は、「現況届」の提出が必要です。先に送付した現況届の内容を確認し提出してください。

この届出がないと、6月分以降の手当の受給ができません。

持参品 ▷現況届(厚生年金加入者は健康保険証の写しまたは年金加入証明が必要)▷平成28年度(平成27年分)所得課税証明書(平成28年1月1日以降の転入者の方のみ)

備考 ▷期限を過ぎると10月の支払いが遅れる場合があります▷5月に認定請求し、6月が支給開始月の場合、現況届の提出は不要です

申込と詳細 6月30日までに市民サービスセンターまたは子育て支援課 ☎ 058-383-1131

**私立幼稚園の
保育料助成**

私立幼稚園に通うお子さんの保育料などを助成します。

対象 就園中の児童がいる世帯のうち▷平成28年度の市民税所得割額が一定額以下の世帯▷小学校3年生以下の兄、姉がいる世帯

申込 7月8日、または各園の指定日までに各幼稚園で配付する所定の用紙を提出

備考 ▷世帯で2人以上の所得がある場合は、所得割額を合算します▷平成28年1月1日現在の住民登録が市外の方は、前住所地の市町村民税の「課税証明書」を添付してください▷詳細は幼稚園から配付される用紙でご確認ください▷市外の幼稚園に通園している方で用紙が届いていない場合はご連絡ください

詳細 子育て支援課 ☎ 058-383-1154

 防災情報に
ご注意ください

これから秋にかけて、梅雨前線の停滞、ゲリラ豪雨、台風などでの大雨の被害や土砂災害が多くなります。

もしもの時に備え、以下のことにご注意ください。

【テレビ・ラジオ・インターネットで】

天気予報やニュースで、気象情報や気象庁発表の注意報・警報に注意してください。

【ハザードマップで】

市内で河川がはん濫した際の浸水想定区域を示した洪水ハザードマップ、土砂災害（特別）警戒区域を示した土砂災害ハザードマップなどを確認しておきましょう。これらのハザードマップは、防災ハンドブック、または市ウェブサイトで確認できます。

【災害情報スピーカーで】

避難に関する情報を、市の災害情報スピーカー（防災行政無線）などでお知らせします。スピーカーからサイレンが聞こえたら、その後の放送内容に注意してください。

【自分の命を守るために】

災害により人的被害が発生するおそれが高まったときに、市では、災害対策基本法や地域防災計画の規定に基づき、市民の皆さんに避難勧告や避難指示などの避難情報を発令します。

これらの情報をあらかじめ理解しておくことと、日頃から自分の住む地域はどんな特性があるのかを把握しておき、発令時にできるだけ速やかに判断・行動をすることが「自らの命を守る」ことにつながります。

詳細 防災対策課 ☎ 058-383-1190

 役立つ情報をお届け
「情報メール」

市では、皆さんの携帯電話などに、市役所からの情報をメールでお届けする「情報メール」のサービスを行っています。

「消防情報」・「防災情報」など全部で7種類の情報を随時配信しています。登録方法は以下のとおりです。ぜひ、ご登録ください。

登録方法 ①右のQRコードを読み取り、表示されたウェブサイトのページから空メールを送信してください

(QRコードを読み取れない方は、情報メール登録用アドレス t-kakamigahara@sg-m.jp に空メールを送信してください) ②メール送信後、「仮登録完了のお知らせ」メールが届きます。そのメールに記載されたURLを選択して、本登録サイトにアクセスします③希望する情報の種類や地区などを選択して登録(登録完了後は「本登録完了のお知らせ」メールが届きます)

備考 メールを受信などにパケット代がかかります

詳細 秘書広報課 ☎ 058-383-1111 内線 2152

 フォローしてね！
市公式ツイッター

市では、短文投稿サイト「ツイッター」で、イベント情報などを提供しています。

また、緊急時には避難所の開設や被害状況などの防災情報のツイートも行う予定です。ぜひフォローをお願いします。

アカウント @kakamigahara_PR

詳細 秘書広報課 ☎ 058-383-1111 内線 2152

 臨時福祉給付金の
申請はお早めに

「年金生活者等支援臨時福祉給付金（高齢者向け）」の申請期限は8月9日（火）です。

昨年度よりも申請期限が短くなっていますので、ご注意ください。

場所 総合福祉会館3階（那加桜町2）

対象 平成27年度分の住民税が課税されていない方（課税されている方に扶養されている方、生活保護受給者などは除く）で、平成28年度中に65歳以上となる方

申込と詳細 平日9:00～17:00に給付金専用ダイヤル ☎ 058-383-1972

 市の葬祭具貸出
を廃止します

利用者の減少のため、市の葬祭具貸出事業は6月30日に廃止します。

詳細 市民課 ☎ 058-383-1078

 手話奉仕員
養成講座（入門編）

耳の不自由な方のコミュニケーションをサポートするために、手話を学びませんか。

日時 7月28日～12月15日の木曜日 13:00～15:00（全18回）

場所 総合福祉会館（那加桜町2）

対象 初めて手話を学ぶ方

費用 3240円（入門編・基礎編のテキスト代）

定員 40人（申込順）

申込と詳細 社会福祉協議会 ☎ 058-383-7610

交通事故発生状況(5月30日現在)

		前年比
人身事故	242件	－12件
死者	6人	4人
負傷者	308人	－18人
物損事故	2052件	－43件

注意! 高齢者の交通事故、多発中

 高齢者の就業支援
フォークリフト講座

期間 7月25日～29日（5日間）

場所 那加クレーンセンター（那加新加納町）

対象 ▷県内在住の55歳以上の就職意欲のある方で、ハローワークに求職登録している方▷普通自動車免許を有している方

定員 15人（申込順）

備考 ▷受講決定者の方にのみ連絡します▷募集要領は、市役所高齢福祉課などにあるパンフレットを参照してください

申込と詳細 7月11日（必着）までに、パンフレットの受講申込書を記入し、〒500-8145 岐阜市雲井町3-12、(公社)県シルバー人材センター連合会 ☎ 058-248-9730 ☎ 058-249-0228

 防犯ボランティア
団体は登録を

市は、地域の安全を守る防犯ボランティア団体の活動を支援しています。登録された団体には、活動用の帽子と腕章を配布します。皆さんの登録をお待ちしております。

対象 月1回以上の活動が可能で、自主的かつ継続的なメンバーによる6人以上の団体

詳細 まちづくり推進課 ☎ 058-383-1997

 市交通安全指導隊
隊員募集

交通安全指導隊員として、交通安全・防犯活動に参加していただけるボランティアの方を募集します。

対象 市内在住・在勤の25歳以上の方

申込と詳細 まちづくり推進課 ☎ 058-383-1997

 テクノプラザ
CAD 研修

【AutoCAD LT 土木基本編】

期日 6月22日（水）

費用 5760円

【SOLID WORKS 基礎】

期間 6月29日～30日（2日間）

費用 2万160円

【Design 3DCAD 講座（Rhino and Framing）】

期間 7月4日～5日（2日間）

費用 1万4400円

【共通事項】

備考 上記は市内の方の費用です（県・市減免適用後、大企業は除く）

詳細 VRテクノセンター ☎ 058-379-6370

 健康福祉講座

日時 7月13日（水）13:30～14:45

場所 東海中央病院3階大会議室（蘇原東島町4）

内容 「障がい福祉サービスについて」～手帳取得からサービス利用まで～

講師 市社会福祉課職員

備考 講座後、個別相談の時間あり

詳細 社会福祉課 ☎ 058-383-1126

 街角ふれあい献血
にご協力を

7月は「愛の血液助け合い運動」実施期間です。「献血は命と笑顔つなぐ愛」をテーマに献血を行います。ご協力をお願いします。400mL 限定です。

日時 7月1日（金）9:30～12:00、13:30～16:00

場所 イオンモール各務原（那加萱場町3）

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1116

 登録はお電話で
不用品交換銀行

市ウェブサイトでも情報を公開しています。

【使ってください】

▷チャイルドシート▷乗馬マシン▷学習机▷冷風扇▷電動リクライニングベッド

【さがしています】

▷自転車▷ベビーカー▷卓球台▷ジャングルジム▷電子ピアノ▷大正琴▷三味線▷ミシン

備考 5月30日現在の状況

詳細 環境政策課 ☎ 058-383-4230

 障がい者
福祉相談日

日時 7月1日（金）13:30～14:30

場所 総合福祉会館3階会議室2（那加桜町2）

対象 65歳未満の障がい者（主に精神）の方とその家族

内容 日常生活の困りごと相談、各種福祉サービス（就労など）についての情報提供

申込と詳細 地域活動支援センター ザールせいすい ☎ 058-235-6080

 難病ふれあい教室

難病に関する専門家による講演と、交流会を開催します。事前の申込などは不要です。気軽にご参加ください。

日時 7月3日（日）13:00～16:00

場所 羽島市福祉ふれあい会館（羽島市福寿町浅平3-25）

内容 「指定難病の特発性大腿骨頭壊死症とは～病態と治療」秋山治彦・岐阜大学医学部付属病院副病院長

詳細 難病生きがいサポートセンター ☎ 058-214-8733

 らくらく
体操ひろば

簡単なレクリエーションと気軽にできる運動をしませんか。申し込みは不要です。

期日	場所
7月11日(月)・25日(月)	総合福祉会館(那加桜町2)
7月5日(火)・19日(火)	川島健康福祉センター(川島松原町)
7月12日(火)・26日(火)	稲羽コミュニティセンター(上戸町3)
7月6日(水)・20日(水)	蘇原コミュニティセンター(蘇原野口町1)
7月13日(水)・27日(水)	鵜沼福祉センター(鵜沼羽場町1)

【共通事項】

時間 10:00～11:00

対象 65歳以上の方

定員 約35人(申込順)

持参品 運動ができる服装、室内用運動靴、タオル、飲み物

詳細 高齢福祉課 ☎ 058-383-2124

 認知症カフェを
開催します

中学生も参加し、認知症の方たちの趣味の発見や、仲間作りの場として、認知症の方やその家族の方、地域の方が集まることができる「さくらカフェ(認知症カフェ)」を開催します。

日時 6月18日(土) 10:30～12:30

場所 桜丘中学校 1階会議室(那加不動丘1)

対象 市内在住の認知症の方とその家族、地域住民の方、医療・介護の専門職の方

費用 200円

詳細 社会福祉協議会 ☎ 058-383-7264

 子どもの
定期予防接種

【Hib 感染症】

対象 生後2カ月～4歳11カ月

【小児の肺炎球菌感染症】

対象 生後2カ月～4歳11カ月

【結核 (BCG)】

対象 生後11カ月まで。標準的な接種年齢は生後5～7カ月

【水痘】

対象 1歳～2歳11カ月

【ジフテリア・百日せき・ポリオ(不活化)及び破傷風(DPT-IPV/四種混合)】

対象 生後3カ月～7歳5カ月

【ポリオ(不活化)】

対象 生後3カ月～7歳5カ月(生ワクチン2回接種済みの方と四種混合を接種されている方は除く)

【麻しん・風しん】

対象 ▷第1期＝1歳～1歳11カ月▷第2期＝小学校就学前の1年間(年長児)

【日本脳炎】

対象 ▷第1期＝3歳～7歳5カ月▷第2期＝9歳～12歳11カ月(平成19年4月2日～平成20年4月2日生まれの方には、9歳の誕生日の翌月に2期予防票兼接種券を送付予定)

【ジフテリア・破傷風(DT)2期】

対象 ▷小学6年生▷小学6年生時未接種者(12歳)の方で、接種希望の方は健康管理課へご相談ください

【ヒトパピローマウイルス感染症】

対象 ▷中学1年生(13歳相当)～高校1年生(16歳相当)の女子▷現在、積極的勧奨の差し控え中のため、対象者の方には予防票兼接種券を郵送していません。接種をご希望の方は健康管理課へご連絡ください。

【特例対象者の日本脳炎予防接種】

平成8(19歳のみ)～18年度に生まれた方で、積極的勧奨

ノを差し控えたことで接種ができなかった方は、母子健康手帳を確認し、1期不足分の接種を受けて下さい。1期完了後、2期接種も可能です。接種希望の方は、指定医療機関に予約し、予防票券兼接種券と母子健康手帳を持参し接種してください。予防票券接種券がない方は指定医療機関にあります。

【共通事項】

備考 ▷市内指定医療機関で予約してください▷定期の予防接種には原則保護者の同伴が必要です。やむをえず親族などが同伴する場合は、同伴者の同意をもって保護者の同意とする旨の委任状の提出が必要です(日本脳炎の13歳以上の方の接種は、同伴しない場合も接種できます) 詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

 精神科医による
こころの健康相談

日時 7月14日(木) 13:40～15:00

場所 総合福祉会館3階会議室2(那加桜町2)

備考 事前予約が必要です

申込と詳細 岐阜保健所健康増進課 ☎ 058-380-3004

 精神障がい者
グループワーク

日中どこかに通ってみたい、友達を作りたい、誰かと話したいという方はご相談ください。

日時 毎月第1金曜日 10:00～11:30

場所 総合福祉会館3階(那加桜町2)ほか

対象 市内在住で精神科病院に通院している方

内容 外出、調理、茶話会など

備考 事前申請が必要です

申込と詳細 社会福祉課 ☎ 058-383-1252

 7月の健康相談

期日 7月19日(火)

受付時間 9:30～10:30

場所 鵜沼福祉センター(鵜沼羽場町1)

内容 生活習慣病予防などの健康相談、血圧測定、尿検査、栄養相談

持参品 健康手帳

備考 事前予約が必要です

申込と詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1116

 のびのび測定

お子さんの成長を自分で確認してみませんか。

期日 7月27日(水)

受付時間 9:30～10:30

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

対象 乳幼児

内容 身体計測、育児相談

持参品 母子健康手帳

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

 休日や夜間などの
急病のときは

受診の際は、保険証、後期高齢者医療被保険者証、福祉医療費受給者証、健康手帳などを持参してください。

医療機関	医療機関	詳細
休日に 急病のとき	7月の休日急病診療所 ☎ 058-383-9151(時間内)	那加桜町2、総合福祉会館内／3日(日)・10日(日)・17日(日)・18日(月・祝)・24日(日)・31日(日)いずれも9:00～11:30、13:00～15:30／内科・小児科
	7月の歯科救急当番	7月3日(日)／中西歯科 ☎ 058-371-2455／蘇原新生町1 7月10日(日)／仲野歯科クリニック ☎ 058-383-4383／那加桜町3 7月17日(日)／中村歯科クリニック ☎ 058-384-8148／鵜沼東町3 7月18日(月・祝)／長良歯科医院 ☎ 058-389-4657／尾崎西町5 7月24日(日)／馬場医院(歯科) ☎ 058-370-6563／鵜沼各務原町4 7月31日(日)／グリーン歯科医院 ☎ 058-383-2515／蘇原栄町2 いずれも9:00～15:00(開設日の診療時間中のみ)
夜間にお子さんが 急病のとき	小児夜間急病センター ☎ 058-251-1101	岐阜市鹿島町7-1(岐阜市民病院内)／月～土曜日(祝日を除く)19:30～翌8:00／小児科(対象は15歳以下)
	岐阜市休日急病センター ☎ 058-253-7277(時間内)	岐阜市鹿島町7-1(岐阜市民病院内)／日曜日・祝日・年末年始19:00～23:00(受付は22:30まで)／内科・小児科
	小児急病センター ☎ 058-246-1111	岐阜市野一色4-6-1(岐阜県総合医療センター救急外来)小児科(対象は15歳以下)
電話で案内	救急医療情報センター ☎ 058-382-3799	年中無休24時間対応。症状に応じて医療機関を電話で案内します。情報提供後、マイカーなどで受診してください。

 マタニティー広場2

日時 7月15日(金) 9:30～11:30

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

対象 分娩予定日が平成28年10～12月の妊婦

内容 ▷赤ちゃんの力について▷赤ちゃんをイメージする▷母乳育児について

持参品 母子健康手帳、筆記用具、母子健康手帳別冊「あすか」

備考 ▷動きやすい服装でお越しください▷駐車料補助あり▷夫の参加も可能

申込と詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

 ことばの相談

日時 ▷7月1日(金)＝那加・稲羽・川島・蘇原地区在住の方▷7月8日(金)＝鵜沼地区在住の方

いずれも9:30～11:00

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

備考 事前予約が必要です

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

 2歳児歯科教室

期日 7月14日(木)

受付時間 9:20～10:00

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

対象 平成26年7月の出生児

内容 ブラッシング指導、幼児期の食事・栄養・育児などの相談

持参品 子どもの歯ブラシ、コップ、タオル、母子健康手帳、歯の健康手帳、2歳児歯科教室問診票(記入してお持ちください)

備考 駐車料補助あり

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

健診などに駐車料を補助

健診時などに総合福祉会館周辺の市の有料駐車場を利用し、3時間を超えた方に駐車補助券をお渡します。

対象となる健診など 広報紙の記事の備考欄に記載

申込と詳細 母子健康手帳と駐車場入口で受け取った駐車券を持参し、健康管理課 ☎ 058-383-1116



中央図書館

☎ 058-383-1122

BOOK

あなたのまちへ図書館がやってくる
7月の移動図書館車さつき号

最大 3000 冊の本を載せて、市内 42 カ所のステーションを月に 1 回または 2 回巡回します。

貸出に必要な利用カードはその場で発行。1 人 30 冊まで、約 1 カ月間借りることができます。

備考 7 月～「山の前公民館」を廃止します



期日	場所・時間（滞在時間は 30 分・※は 40 分）
6 日 (水)	真墨田神社 (9:40 ～)、貞照寺 (10:30 ～)、加佐美神社 (13:40 ～)、おがせ公園 (14:30 ～)
7 日 (木)	つつじが丘ふれあいセンター① (9:40 ～)、鶴沼台中央公園 (10:30 ～)、尾崎市民サービスセンター前 (13:40 ～)、桐野町ふれあいセンター※ (14:20 ～)
8 日 (金)	清住町公民館 (9:40 ～)、月丘団地西側 (10:30 ～)、JA 西市場跡地 (13:40 ～)、尾崎公園※ (14:20 ～)
13 日 (水)	鶴沼東福祉センター (9:40 ～)、新鶴沼台コミュニティセンター①※ (10:20 ～)、稲羽東福祉センター (13:40 ～)、東ライフデザインセンター①※ (14:20 ～)
14 日 (木)	川島笠田町公民館 (9:40 ～)、川島市民サービスセンター (新庁舎) ※ (10:20 ～)、大佐野町公民館 (13:40 ～)、三井山官舎①※ (14:20 ～)
15 日 (金)	東山ニュータウンふれあい集会所 (9:40 ～)、三ツ池町 3 丁目 (ヴァンデュール各務原前) (10:30 ～)、成清町公民館 (13:40 ～)、稲羽西福祉センター ※ (14:20 ～)
20 日 (水)	稲羽地区体育館 (9:30 ～)、琴が丘ふれあい会館 ※ (10:20 ～)、丸子町ふれあいセンター (13:40 ～)、鶴沼福祉センター (14:30 ～)
21 日 (木)	弓道場 (9:30 ～)、松が丘松田公園※ (10:20 ～)、つつじが丘ふれあいセンター②※ (13:40 ～)、中山道鶴沼宿駐車場 (14:30 ～)
22 日 (金)	市民会館駐車場 (11:00 ～、臨時開設)、柿沢ふれあいセンター (14:30 ～)
26 日 (火)	那加地区体育館 (9:30 ～)、東ライフデザインセンター②※ (10:20 ～)、各務原区コミュニティセンター (13:30 ～)、新鶴沼台コミュニティセンター②※ (14:20 ～)
27 日 (水)	三井山官舎②※ (9:40 ～)、稲羽ふれあいセンター (10:30 ～)、そはらふれあいセンターそらーら (13:40 ～)、各務福祉センター (14:30 ～)
28 日 (木)	大伊木町ふれあいセンター (9:40 ～)、鶴沼南町会館 (10:30 ～)、大野町公民館 (13:30 ～)、慈光園 ※ (14:20 ～)

気軽ににお越しください
中央図書館 3 階市民ギャラリー

■写風会クラブ展

期間 6 月 21 日～26 日 10:00 ～17:00 (21 日は 12:00 ～、26 日は 16:00 まで)

詳細 写風会・尾崎 ☎ 058-384-6836

■第 46 回キャノンフォトクラブ岐阜長良川写真展

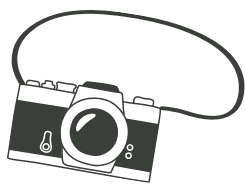
期間 6 月 28 日～7 月 3 日 10:00 ～17:00 (28 日は 12:00 ～、3 日は 16:00 まで)

詳細 キャノンフォトクラブ岐阜長良川・尾藤 ☎ 090-3385-4291

■デジカメサークル第 6 回写真展

期間 7 月 5 日～10 日 9:00 ～16:00 (5 日は 12:00 ～)

詳細 デジカメサークル・佐藤 ☎ 058-385-0438

旬の本、話題の本を紹介します
図書館展示コーナー

■中央図書館 「平和展」「環境の本展」＝6 月 30 日まで

■川島ほんの家 「海の本・山の本」＝7 月 2 日～31 日

■もりの本やさん ▷「夏のえほん」＝6 月 21 日～9 月 1 日▷「夏休み読書おすすめ本」「あなたはネコ派？イヌ派？」「オリンピックの本」＝7 月 2 日～9 月 1 日



☎ 504-0911 那加門前町 3-1-3

⑥ 6/20・27、7/1・4・11・12・19・25

もりの本やさん

☎ 058-370-7175

たなばたイベント
「おほしさまにねがいをこめて」

短冊に願いごとを書いて、笹につるしましょう。たくさんの方の参加をお待ちしています！

期間 6 月 18 日～7 月 7 日



☎ 509-0111 鶴沼字石山 日本ラインうぬまの森内⑥ 6/20・27、7/1・4・11・12・19・25

いきいき楽習課

☎ 058-383-1042

ART

力作をお待ちしています！
第 48 回市美術展作品募集

部門 日本画、洋画、彫刻・工芸、デザイン・イラストレーション、書、写真

出品点数 1 人 1 点、デザイン・イラストレーションは 2 点以内

対象 15 歳以上（中学生を除く）

出品料 1 点につき 1000 円（作品搬入時に納入）

搬入 9 月 23 日（金）13:00 ～17:00、24 日（土）

9:00 ～11:00 に産業文化センター 1 階

表彰式 10 月 2 日（日）13:30 ～、産業文化センター 2 階第 3 会議室

賞 ▷市展賞＝賞状・賞金 3 万円▷優秀賞＝賞状・賞金 1 万円▷奨励賞＝賞状・賞金 3000 円▷入選＝賞状（各賞、該当作品なしの場合あり）

備考 ▷入賞・入選作品は、10 月 2 日～9 日に産業文化センターあすかホールに展示します▷募集要項は、いきいき楽習課（産業文化センター 6 階）、市施設にあるほか、市ウェブサイトからダウンロードできます

申込と詳細 8 月 29 日～9 月 12 日に出品申込書を郵送（締切日消印有効）かメール art@city.kakamigahara.gifu.jp（締切日 23:59 まで）または直接、いきいき楽習課（土・日曜日を除く）。中央図書館 3 階展示室 A（休館日を除く）は直接持参で申込可



MUSIC

「マルチサマーコンサート
～暑さをふきとばせ!!～」

夏休みに、親子で生の音楽に触れてみませんか？華やかで多彩な音色に加え、視覚的にも楽しめる打楽器ならではのパフォーマンスに、皆さんも演奏参加できるかも!? 気軽ににお越しください。

日時 7 月 31 日（日）14:00 ～15:00（開場 13:30）

場所 中央図書館 4 階多目的ホール（那加門前町 3）

対象 小学生以上の親子

定員 約 150 人（申込順）

出演 マルティパーカッションアンサンブル（安達桂子、臼井佐和・マリンバ、パーカッション）

主な曲目 夢をかなえてドラえもん、花は咲く、情熱大陸 ほか

申込 6 月 21 日～電話で、いきいき楽習課

あなたの「ことば」で表現しよう
第 46 回市文芸祭作品募集

【一般の部 対象制限なし】

部門・点数 ▷現代詩＝1 人 2 篇以内、A4 版 400 字詰原稿用紙を使用▷短歌＝1 人 2 首以内▷俳句＝1 人 2 句以内▷狂俳＝1 人 1 題 1 句・題は「感動」と「まるい」▷川柳＝1 人 2 句以内

応募締切 7 月 22 日

【児童生徒の部 小中学生対象】

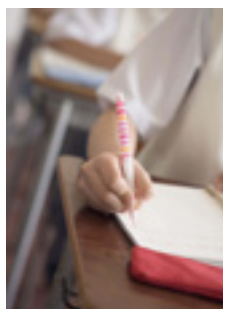
部門・点数 ▷詩＝1 人 2 篇以内▷短歌＝1 人 2 首以内▷俳句＝1 人 2 句以内

応募締切 7 月 8 日（小中学校でも作品を取りまとめます）

【共通事項】

備考 ▷作品は自作未発表のもので、他へ応募していないものに限り（他人名義での応募は厳禁）▷募集要項は、いきいき楽習課（産業文化センター 6 階）、市施設にあるほか、市ウェブサイトからダウンロードできます

申込と詳細 部門別に、所定のはがきか郵便はがき、原稿用紙（現代詩）を郵送（締切日消印有効）、メール bungeisai@city.kakamigahara.gifu.jp（締切日 23:59 まで）または直接、いきいき楽習課



☎ 504-8555 那加桜町 1-69

⑥土・日曜日、祝日

埋蔵文化財調査センター

☎ 058-383-1123

CULTURE

埋文レギュラーメニュー講座
「縄文アクセサリーづくり」

粘土で縄文時代の土版や動物のミニチュアなどを作ります。

日時 平日の 10:00 ～16:00 のうち約 2 時間

対象 小学生以上

費用 200 円

申込 事前に電話などで埋蔵文化財調査センター



☎ 504-0914 三井東町 4-32

⑥土・日曜日、祝日

少年自然の家

☎ 058-370-5280

NATURE

夏の星座を観察しよう！
プラネタリウムと天体観察会

■ 7月のプラネタリウム

日時 ① 7月10日（日）
10:00～11:00 ② 7月16日
（土） 19:00～20:00

内容 ▷季節の星座と星座

物語▷絶好の見ごろ！土星を見よう

費用 1人100円

備考 途中入場はできません。開始時刻までにお越しください

■天体観察会

日時 7月16日（土） 20:00～21:00

内容 夏の星座や月、火星、土星、二重星などを観察します

備考 雨天・曇天時は中止となります



NATURE

冒険の季節がやってきた！
～ぼうけん王国 2016～

自分への挑戦！大自然の中で、仲間と一緒に思いきり活動しよう。

期間 8月18日～20日（2泊3日）

場所 少年自然の家、板取キャンプ場（関市板取杉原 4602-12）

対象 市内の小学5・6年生で、事前説明会（8月7日 14:00～、保護者同伴）を含め全日程に参加できる健康な児童

定員 40人（抽選）

内容 沢登り、チュービング、キャンプファイア、鳩吹山トレッキング、天体観察会など

費用 7600円（事前説明会時に支払）

申込 7月23日（必着）までに、はがきに「郵便番号、住所、電話番号、氏名、ふりがな、年齢（8月18日現在）、性別、学校名、学年、保護者名、キャンセル待ちの有無」を明記し、少年自然の家「ぼうけん王国 2016」係

備考 ▷応募は1人1口（兄弟姉妹は連名で申し込みできます）▷友人と当落を共に希望する場合はその旨を明記▷抽選結果は1週間をめどに、はがきなどで連絡▷当選者には後日詳細を郵送



〒 509-0143 鷺沼小伊木町 4-213

⑧月曜日、祝日

西ライフデザインセンター

☎ 058-383-1121

CULTURE

おうちで本格手作り！
「プロに学ぶ 夏の和菓子づくり」

涼しげな風情漂う「くずまんじゅう」と、丸ごとグレープフルーツ羹を作ります。

日時 7月13日（水） 9:30～11:30

対象 成人

定員 24人（申込順）

講師 河田正樹・市内和菓子店店主

費用 1300円（受講料300円、材料費1000円）

申込 6月25日 10:00～受講料を持参し、西ライフデザインセンター（10:00の時点で定員を超えた場合は、その場で抽選）

〒 504-0912 那加桜町 2-186 産業文化センター 4階
⑧祝日

市民会館・文化ホール

☎ 058-389-1818

STAGE

市民会館・文化ホールの
コンサート／イベント

ステージでの講演会・発表会を、ぜひ聞きに来てください。

■倫理法人会 特別講演会

日時 6月18日（土） 14:00～（開場13:30）

場所 文化ホール

費用 前売券2000円、前売2人券3500円、前売3人券4500円、当日券3000円

詳細 岐阜市中央倫理法人会・住 ☎ 090-4850-6470

■ピアノ発表会

日時 6月19日（日） 13:25～（開場13:00）

場所 文化ホール

詳細 水野 ☎ 058-389-1743

■県立各務原高等学校吹奏楽部第26回定期演奏会

日時 6月25日（土） 14:00～（開場13:30）

場所 市民会館

詳細 各務原高校

☎ 058-383-1015



〒 504-0813 蘇原中央町 2-1-8

⑧月曜日（祝日を除く）

中央ライフデザインセンター

☎ 058-389-1820

CULTURE

夫婦でチャレンジ！講座
「歌声あわせて La ♪ La ♪ La ♪」

昭和後半から最近のヒットソングまでを、思い切り気持ちよく、夫婦いっしょに歌ってみませんか。

日時 7月17日（日） 10:00～11:30

場所 蘇原福祉センター（蘇原吉新町2）

対象 成人

定員 40人（応募者多数の場合は夫婦での申込を優先し、抽選）

講師 金光順子・ソプラノ歌手

費用 受講料1人300円

申込と詳細 7月5日（必着）までに、「講座名、参加者全員の氏名、住所、電話番号」を明記し、メール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp、または往復はがきで中央ライフデザインセンター（窓口申込の場合は、はがき1枚持参）

CULTURE

ゼロから知りたいスマートフォン
「ゼロスマカフェ」

スマートフォンの使い方がよくわからないという方のために、基本的な使い方やライン、地図検索などのアプリについて、高校生ボランティアが皆さんの質問にお答えします。

日時 7月2日（土） 10:00～12:00

場所 蘇原コミュニティセンター（蘇原野口町1）

申込と詳細 6月28日（必着）までに、電話などで「氏名、電話番号、スマートフォンの種類、主に質問したいこと」を中央ライフデザインセンター

〒 504-0813 蘇原中央町 2-1-8

⑧月曜日、祝日

世界淡水魚園水族館 アクア・トト ぎふ

☎ 0586-89-8200

NATURE

アクア・トト ぎふ開館記念日特別企画
小学生と幼児の入館料金が無料に！

期間 7月8日～10日（3日間）

対象 小学生・幼児（通常小学生750円、幼児370円）

〒 501-6021 川島笠田町 1453

⑧ 7/11、12/12、1/10、2/13、3/13

歴史民俗資料館

☎ 058-379-5055

CULTURE

木曽川文化史料館
「館蔵品の和服展～普段の日の装い～」

前後2期にわけて開催する「館蔵品の和服展～ハレとケの装い～」。

前期は「普段の日（ケ）の装い」を取りあげます。

期間 7月1日～9月30日（休館日を除く） 9:00～17:00（入場は16:30まで）

場所 木曽川文化史料館（川島松倉町・川島会館4階）

詳細 木曽川文化史料館 ☎ 0586-89-6055

CULTURE

濃尾・各務原地名文化研究会
第2回定例講演会

日時 6月18日（土） 13:30～15:00

場所 鷺沼西町交流館（鷺沼西町1）

内容 「五重塔の歴史と耐震性」早川清・立命館大学特任教授、「音律と度量衡」奥田昌男・愛知地名文化研究会副会長

費用 500円（会員は無料）

詳細 各務原地名文化研究会・阿部 ☎ 058-370-4425

〒 509-0132 鷺沼西町 1-116-3

⑧月曜日、祝日の翌日

川島ライフデザインセンター

☎ 0586-89-3686

CULTURE

岐阜城の歴史を学ぼう
「信長公と岐阜城」

信長公により、大きく変わった戦国時代の流れ。その潮流のど真ん中にあった岐阜城の壮大な姿に迫ります。

日時 7月13日（水） 10:00～11:30

対象 成人

定員 30人（申込順）

講師 柴田正義・岐阜お城研究会代表

費用 300円（当日支払）

持参品 筆記用具

申込 6月22日 9:00～電話または直接、川島ライフデザインセンター



〒 501-6025 川島河田町 1028-1

⑧月曜日、祝日



「ボランティアハウスはなみずき」は、平成11年11月「サロンはなみずき」として発足し、その後、市内ボランティアハウスの第1号として誕生、今年で18年目を迎えています。「気軽に・無理なく・楽しく」をモットーに、地域を限定せず、高齢者とボランティアが楽しく交流しています。年間カリキュラムにそって、ギター、カラオケ、レ

ボランティアハウス はなみずき

掲載する団体・サークルを募集！詳しくは秘書広報課 ☎ 058-383-1111（内線 2151）

クリエーション、体操、脳トレ、民謡などで楽しんでいます。また、年に1回「お楽しみ会」として外出し、高齢者とボランティアが1日ペアになり交流を深めています。昨年は大山ホテルで、食事会とコンサートを楽しみました。

旬の食材を使った季節感あふれる手作りの昼食は、「とてもおいしい。お昼が楽しみ！」と大好評です。手作りのおやつも、皆さんの楽しみのひとつです。

「頭を使って・体を動かし・歌って・笑って・おしゃべりして」。これからも、高齢者とボランティアが共に助け合い、優しい気持ちを大切に活動していきます。会場まで自分で来られる方、ぜひ、参加してください。仲間になりましょう！

活動日 毎週水曜日（第5週を除く）午前10時～午後2時

場所 陵南福祉センター（鵜沼朝日町2）

会費 高齢者、ボランティアとも1日300円

詳細 棚橋 ☎ 058（384）4172

楽しい情報と笑顔をお届け！

子ども館

だより

毎月15日号に掲載

「すあめづくり事業」
「すあめ・じいじとあそぼう」
「すあめ」の中で、1歳になった市内在住のお子さんと家族を子ども館に招待してお祝いします。

日時 ▽7月21日（木）Ⅱそはら▽22日（金）Ⅱさくら▽26日（火）Ⅱうめま東▽27日（水）Ⅱあさひ▽29日（金）Ⅱかわしま いずれも11時～11時30分

場所 市内全子ども館

対象 市内在住の平成27年6月1日～30日生まれの子
備考 ▽案内状の入った封筒と、同封の引換券を持参
▽参加できない方は、案内のあった子ども館に連絡

7月のあかちゃんあつまれ
お子さんと一緒に遊んだり、お母さん同士の交流を楽しみませんか。

日時 ▽7月12日（火）Ⅱそはら・かわしま▽13日（水）Ⅱさくら▽19日（火）Ⅱうめま東・あさひ いずれも14時～15時

対象 1歳未満のお子さんとその保護者

みんなあつまれ
土・日（不定期）の11時～11時30分に、「みんなあつまれ」を開催しています。体操や歌あそびなどで、家族や集まったたくさんの方と一緒に時間を過ごします。

次回開催は、6月26日（日）、さくら子ども館です。気軽にお越しください。

子ども館（開館9時～17時）

さくら（那加校町2、総谷福祉会館2階） ☎ 058（383）7613 木・祝日休

あさひ（鵜沼朝日町3） ☎ 058（370）0500 月・祝日休

うめま東（鵜沼東町6） ☎ 058（379）1177 木・祝日休

そはら（蘇原野口町1、蘇原コミュニティセンター2階） ☎ 058（383）5285 月・祝日休

かわしま（川島松原町、川島健康福祉センター1階） ☎ 0586（89）2634 土・祝日休



SAKAI Issei
情報処理科でコンピュータに関する知識や技術などを学ぶ。合気道が趣味という一面も。那加中学校出身。

CLOSE-UP ローズアップ

坂井 啓成さん | ローズパレード2017に出場する県立岐阜商業高校吹奏楽部副将

アジア・オセアニアの代表として活躍を誓う

毎年1月2日、アメリカカリフォルニア州パサディナ市で開催される「ローズパレード」。世界最大・最高峰と言われ、世界中の人々が注目する国際的な音楽の祭典だ。この大舞台に、アジア・オセアニアの代表として、県立岐阜商業高校吹奏楽部の出場が決まった。過去10年間の全国大会出場や、地域行事への積極的な参加が評価された。

「一生に一度出れるかどうかの祭典。夢の舞台に立てることに思わず涙があふれた」と、同校吹奏楽部で副将を務める坂井啓成さんは、出場決定の瞬間を振り返った。

部には現在、87人の部員が所属する。平日の朝と放課後に加え、休日は最大12

時間もの練習に励んでいる。演奏する曲の曲調に合わせて、楽器を演奏しながら動くマーチング。決められたフォーメーションの中で、正確な行進と演奏を同時にを行い、さらに大人数の一糸乱れぬ動きが要求される。完成度の高い演奏をするためには、かなりの体力と練習が不可欠だ。

坂井さんは、那加一小在学時、「さくらマーチングバンド」1期生としてトラペットを始めた。現在、1期生で吹奏楽を続けているのは、坂井さんただ一人。その原動力となってきたのが、持ち前の向上心だ。「大きな舞台で演奏したい」という強い思い。顧問の厳しい指導も、「おかげで自分たちのパフォーマンスを磨くことができる」と、全て成長の糧としてきた。

そんな坂井さんたちの努力が実り、手にした大舞台への切符。坂井さんは「出場チームの中で一番注目される演奏をして、現地の人々に感動を与えたい」と楽譜を開くと、愛用のトラペットを力強く構えた。



今年度の1年生を迎える会は、「1年生が安心してできるように、優しくあたたかい会にしよう」というめあてをたて、行いました。当日は、2～6年生の子みんなが、あたたかい雰囲気の中で、2つ目は、1年生に向けての学校紹介の時、長い時間だったし、少し難しい内容だったと思うけど、1年生の子が興味をもって聞いてくれました。これからなかよし遊びで一緒にいる同じグループの子たちの一生懸命な姿を見ることができ

かかみがはらっこ

KIDS in Kakamigahara

1年生を迎える会をふり返って 尾崎小学校



つくることができました。ぼくが、心に残ったことは2つあります。

1つ目は、1年生が入場する時、1年生と一緒に手をつないで入場する6年生も、体育館の中で待つ2～5年生も、みんなが笑顔でいることができました。みんなが笑顔だったので、1年生もみんなうれしそうにニコニコ笑顔でいることができました。

2つ目は、1年生に向けての学校紹介の時、長い時間だったし、少し難しい内容だったと思うけど、1年生の子が興味をもって聞いてくれました。これからなかよし遊びで一緒にいる同じグループの子たちの一生懸命な姿を見ることができ

まずは、次の児童集会で、尾崎小学校が大切にしている「なかよし宣言」をみんなが意識して生活し、元気なあいさつや、ニコニコ笑顔があふれる尾崎小学校をつくっていきたいです。

文・6年 大島裕雅さん

元気に大きくなってね！

稚鮎の放流は、川への感謝の気持ちを込めて毎年行われているもので、今年で26回目。今回は、みどり幼稚園の園児93人とマスコットキャラクター「ららら」も参加し、各務原大橋の桁下で、8～10cmの稚鮎2万6000匹を放流しました。

稚鮎を放流した年長児の田子森俊太くんは、「鮎を初めて触ったけれど、ツルツルしていました。放流した鮎が元気に帰ってきてほしいです」と笑顔で話していました。(5月13日)



木曽川で稚鮎を放流

市民カメラマンフォトルポ

4月24日、各務野自然遺産の森で「柴犬の飾り巻き寿司をつくろう」が開催されました。

【市民カメラマン：尾崎傑さん】

静かなたたずまいの中で、30人の親子が参加しました。机の上にはレシピとあらかじめ用意された食材などが準備され、先生の手際のいい指導で大小さまざまなのり巻が作られていきました。仕上げで、柴犬の顔の寿司ができあがったとき、驚きと喜びで思わず歓声が上がっていました。



「柴犬」の飾り巻き寿司をつくろう



第12回たけのこまつり



里山の自然に触れる

5月14日、各務野自然遺産の森でたけのこまつりが行われ、多くの家族が訪れました。会場では、竹水鉄砲や竹馬など昔懐かしいおもちゃで遊ぶ子どもや、ミニSLに乗って楽しむファミリーなどの姿が見られ、豊かな緑の中で、子どもたちの笑顔が輝いていました。

参加した安達敦さんは、「竹水鉄砲など、懐かしい遊びがたくさんあって楽しかったです。緑いっぱいの雰囲気も最高でした」と話していました。

コーヒー講座



奥深いコーヒーの世界

川島ライフデザインセンターで、「コーヒー講座」が開催され、7人の女性が「家庭でもできる自分好みのコーヒーの淹れ方」を学びました。講座では、豆の粗さやお湯の温度、抽出時間を変えることで、コーヒーの味にはっきりと差が出ることを体験。

参加した脇田貴久子さんは、「今回学んだ知識を生かして、家族に美味しいコーヒーを淹れたいです」と笑顔を浮かべ、参加者にとって有意義な時間となりました。(5月17日)

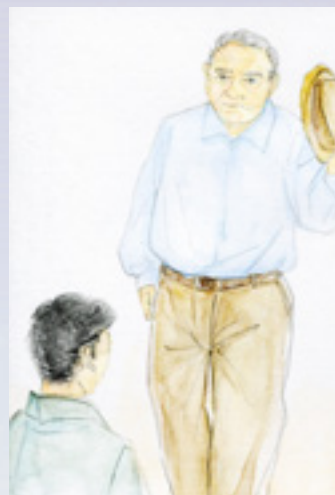
各務野に翔ける

各務原飛行場百年物語

作・大堀一志
挿絵・廣江貴子

24

ある時、そつと母に聞いたことがあった。
「何とかなるやろ。ちょこつとやが貯金もあるし…」
□を濁した母に笑みは無かった。



そんなある日、竹男の家に思わぬ人が訪ねてきた。大平田毅の父・庄蔵だった。庄蔵は、大平田の筆頭分家の当主で今や本家を凌ぐほどの家柄になっていた。そして、三年前からは蘇原村の村長に就任していた。そんな庄蔵の来訪に竹男はびつくりした。
「よう、竹男君じゃったな。勘助サ、倒れんさったそうやが、その後どうやな」
「へえ。相変わらず寝たつきりです」
「ほうか。そりゃいかんこつちやな。わしは勘助サとは同年じゃでのお、他人事とは思えんわ。ところでお前サ、

毅と仲良かったそうやが、なんぞハガキでも来とらんかな」
「へえ。いえ、何も」
竹男は狼狽した。実は四五日前に毅からのハガキが届いていたのだった。そこには、親と大平田家を批判するところが書かれていて驚いたのだ。
（何かあったらしい。しかし、ハガキのことは黙っていたほうがいい）
竹男は、とつさにそう考えたのだった。
「毅君が何か」
— つづく —

【これまでのあらすじ】大正8年（1919年）の稲葉郡蘇原村。各務原飛行場でフランス航空団の模範演技が行われたその日、平田竹男の父、勘助が病に倒れてしまう。農作業と父の介護に追われ、貧しい平田家の生活はさらに厳しくなり…

Good Job! グッジョブ!

市内でイキイキと働く、「グッジョブ!」な皆さんをご紹介します。



林洋子さん
ラドンナ
LA DONNA
(蘇原瑞穂町2)

今月のグッジョブ!さん

メイクアップに興味があり、美容師の道へ入って14年。現在は、1日に20人以上のお客様のカットを担当しています。私のモットーは、「一回一回の施術に魂を込める」こと。顔なじみの方も初めての方も、美容室にいる時間が充実した最高のものとなるよう、一人一人に合った接客を心がけています。
お客様が帰る際に、「きれいにしてくれてありがとう」と、笑顔をもらえた瞬間、とてもやりがいを感じますね。
この仕事で大切なのは、人と人とのつながりや縁。今後も信頼してくれるお客さまを大切に、ずっと美容師を続けていきたいです。



(上) お客さんとの会話を大切に
(下) 仕事に欠かせない道具たち





編み物
「私の子どもたち」

仕上げの工程は、まるで命を吹き込むよう

中学生のころから好きな編み物。3年ほど前に、孫に教えてあげようと作っているうちに、その楽しさを思い出しました。「1本の糸から、形を作り上げる」。その達成感や幸福感が編み物の魅力です。最近は、編みぐるみでいろんなキャラクターなども作っています。たくさん作れたら、地域の子どもたちに遊んでもらいたいですね。

ギャラー 市民 CITY GALLERY



荻谷奈緒美さん
(川島小網町)



飯島 越百ちゃん (H27.4.16生)

お兄ちゃんと遊ぶの大好き！歩いて、お話できるようにになったら、もっと楽しくなるね。
(冬樹さん・留美さん、緑苑中)



山下 瑛太ちゃん (H25.11.24生)
れんちゃん (H27.10.9生)

2人とも、いっぱい食べて、いっぱい笑って、強く優しくたくましく育ってね！！
(英生さん・蘭さん、桜木町)